

## わになろう会への新規ご入会および継続しての会費等納入のお願い

1981年の会結成以来、障がいのある子どもの親たちと障害児教育に携わる教員が手をつなぎ、教育条件の整備や、進路および社会参加の場を拓く活動を続けてきました。

2001年、特定非営利活動法人の認定を受けることにより、さらに活動の幅を広げてきました。会員をはじめ地域のみなさんの要望に応じて、林-ハウスわにの家（武蔵小杉駅から徒歩10分）を拠点として活動し、2007年度からはわになろう会・麻生（麻生区栗木）の2カ所を拠点に活動を広げてきました。しかし、2020年4月から麻生支部は特定非営利活動法人ぶらりぼとして独立し、新たな道を歩むことになりました。'22年度からのわになろう会の事業はつぎのとおりです。

1. 日中一時支援事業・・・3歳児～小学生の放課後・休日の活動を支援。  
従来実施してきた成人の日中活動（織物等）は、現在休止中です。
  2. 地域生活支援・・・小学生～大人の通学・通所、移動、見守り等の支援に林-ターを派遣。  
2018年度10月より行動援護の制度を利用した外出支援も実施しています。
  3. 人権・教育・生活に関するよろず相談支援や特別支援教育担当者の勉強会（第2水曜 夜）
  4. 移動支援など障がい児者の支援に携わる人を増やすための養成研修の実施。
  5. 進路・社会参加・教育や福祉に関する情報提供、進路学習会などの実施。
  6. 年に一度、川崎市教職員組合障害児教育部と共催で「映画のつどい」を実施。
  7. 会報の発行：月1回、会員、特別支援学校・学級のみなさんに会の活動や新しい情報を提供。
  8. 野外活動ホーム那須わになろうの家の運営。年間を通じてご家族・グループ等で利用可。
  9. 福祉有償運送事業・・・徒歩や公共交通機関での移動が困難な人たちの車での移送。
  10. ファミリーサポート・・・就学前のお子さんのご家庭の支援。療育センターと連携しながら、子育てに困難を抱えていらっしゃるご家庭へ出向いて支援します。
- \* その他、他団体とも連携し、障害児教育・福祉の充実をめざすとりにくみをすすめております。

上記のようなさまざまな地域のニーズにこたえていけるよう、法人の基盤を確かなものにしていく所存です。ここ2年間新型コロナウイルス感染症予防等の影響で事業実績は大きく落ち込んで財政的にピンチです。会の事業をご利用になる方、会の企画する学習会などへ参加して下さる方、会の活動をさらに充実させることに賛同して下さる方々のご支援をお願いするとともに、ご入会をお待ちしております。すでにご入会の方は継続しての会費納入をお願いいたします。

◇ 2018年度以降、新規にご入会の方には入会金500円をいただくことになりました。

◇ 会員の種類をどちらかお選びください。

正会員（総会においてなにかを決定するとき表決権があります） 年会費：2,000円  
ご利用者様、ご家族の方は正会員となり、法人の方針決定にご参加ください。

賛助会員（表決権はありませんが、総会等なにもでも参加できます）年一口：1,000円  
ご加入は何口でも任意です。当法人の活動方針・実施事業に賛同し、財政面で法人の活動を支援したいとお考えの皆さま大歓迎です。

◇ できれば、任意のご寄付にもご協力ください。趣旨は、裏面の寄付金申込書に書いてあるとおりですが、できるだけ多くの方に会員になっていただくため、長年会費の値上げをしないできました。そのため、この寄付金は会にとって貴重な財源です。

◇ 会の運営、さまざまにとりにくみに、積極的にご参加ください。また、ご意見をお寄せください。

